

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

「SATOYAMA市民フォーラム・現地体験」を開催しました。

2月14日(土)・15日(日)に「SATOYAMA市民フォーラム・現地体験」ということで、鹿背山地域にある木津北地区で、里地里山の保全活動をされている団体の見学会・体験会を開催しました。

今回の開催趣旨は、木津川市にお住まいの方でも「鹿背山地域ってどこ?」という方がおられるため、ひとりでも多くの方に現地へ足を運んでいただき、鹿背山を知ってもらおうというのが狙いで、市内の学校などにも案内チラシを配布し啓発しました。

イベント当日は、2月のまだまだ寒かった日ということもあり、大勢の方に来ていただいたまではいきませんでしたが、隣接する木津中央地区(城山台)や木津南地区(州見台、梅美台)にお住まいの方が自転車などで来られていきました。

参加された方にお話を聞きしたところ、「開発地のすぐ近くに、こんなに自然豊富な里山がありビックリしている。景色も良いので、また是非来たい」と感想をいただきました。

なお、各活動団体においては、年中活動されており、いつでも見学等可能ですので、里地里山の保全活動に興味がある方は、「木津北地区保全推進室(☎75-1222)」へ問い合わせください。

現地案内所での説明の様子



柿を育てるネットワーク山小屋の様子



竹の間伐作業を行った子ども達



鹿背山元気プロジェクト活動地で昼食中の子ども達



木津北地区関係イベント情報

「柿の木・つぎ木講習会」

主催:鹿背山の柿を育てるネットワーク

とき 4月19日(日) 午後1時30分～3時30分

ところ 鹿背山の柿を育てるネットワーク・松岡柿農園(鹿背山古寺地内)(鹿背山バス停から東へ徒歩約20分)

対象 市内にお住まいの方

定員 20人

申込・問合 4月10日までに、郵便番号・住所、氏名、電話番号を記入し、はがき又はFaxで次へ。

〒619-0211 鹿背山立ヶ尻4

鹿背山の柿を育てるネットワーク 会長 松岡幸男 ☎72-2704 Fax51-7406

木津北地区保全推進室(都市計画課内) ☎75-1222

